



頑張るあなたを独りにしない

名古屋市議員

久田くにひろ

プロフィール

昭和58年12月31日生まれ。瑞穂区生まれ。陽明小・汐路中・天白高を経て青山学院大学経済学部卒業、名古屋大学大学院経済学研究科修了。今年度は土木交通委員会に所属。

街頭活動

1,835回

7月末日時点



陸上競技場コンコースを、だれでも利用することができるよう開放し、市民も利用できる陸上競技場を目指しています。さらに、トラックや室内練習路を使った講座やフィールドの天然芝でヨガ教室などのイベントの開催も計画中です。

瑞穂公園の再整備状況

2026年
パロマ瑞穂スポーツパークが生まれ変わります

2026年3月
完成予定

スポーツをもっと自由に、楽しく、みんなのものに

LifeSports- Our Own Park

01

北アーバン スポーツパーク

レクリエーション広場の隣に、陸上練習走路のエリアや、バスケットボール(3×3)が楽しめるハーフコートサイズのエリアが登場しました。



02

レク広場東側に広場と 地下駐車場を整備

雨天や猛暑時の対策として、屋根付き広場を整備します。大規模イベント時など柔軟な利用を想定。また、交通渋滞の対策として、最大190台程度の地下駐車場を整備します。令和12年度完成予定。



03

南アーバン スポーツパーク

ラグビー場の隣に、スケートボードが楽しめるエリアが誕生しました。初心者の方も安心して利用できます。フェンスを設置し、夜間は施錠しています。



04

南ひろば (旧称:南児童園)

芝生広場を中心として緑や花々に囲まれたひろばに生まれ変わります。広々とした空間で運動会や夏祭りも開催されます。また、マルシェなどのイベントや災害時の緊急避難所などに活用できるPLOT(可動・可変式公園設備)を整備します。



一部開放中(全体は今年10月に開放予定)

05

東ひろば (旧称:東児童園)

敷地の高低差を利用した遊具(ロング滑り台、冒険遊び場など)を数多く設置しており、子どもたちが身体を使って活発に遊ぶことのできるひろばです。



06

旧市衛生研究所の跡地整備

名古屋市からスポーツ医・科学支援の充実を図るための施設を整備する方針が示されています。





TOPIC 01

プレコンセプションケアの推進について



久田くにひろの質問

若い世代の方にプレコンセプションケアを実践してもらい、妊娠・出産も含めてより望ましいライフプランが描けるよう、従前の普及啓発に加え、東京都や福岡市が実施している検査費の助成制度などの更なる取り組みが必要ではないか。



子ども青少年局長の答弁



プレコンセプションケアの推進に向けて、より効果的な取り組みを実施していくため、検査費用の助成などについて検討を進めていきます。

プレコンセプションケアとは

性別を問わず、早い段階から妊娠や出産などの正しい知識を身につけ、自分自身の健康に向き合うとする考え方のことであり、国が推進5か年計画を策定するなど近年注目されています。



TOPIC 02

中学校部活動の地域展開における指導者認定制度の導入について

今年10月からスタートするが、様々な団体が参画することを考えると、一定の活動内容の質の担保を図り、維持していくことが求められる。対策として、例えば、岐阜県などで実施されている指導者への認定制度を導入してはどうか？



久田くにひろの質問



議員ご指摘の指導者認定制度につきましては、指導の質の確保や安全性の向上、さらには地域人材の育成・確保に資する有効な手段であり、研修を受講し確認テストに合格した方を指導者として認定する、指導者認定制度を導入していきます。

教育長の答弁

中学校スクールランチに関するアンケート調査

学校を3ブロックに分け、1年に1ブロックずつ令和5から7年にかけて調査をしています。調査対象は、各学校およそ4クラスの生徒およびその保護者です。

今回は令和6年の結果をお伝えします。
対象者数：約4,400名
回答者数：2,441名(約55%)
保護者：1,545名



生徒向け結果



保護者向け結果

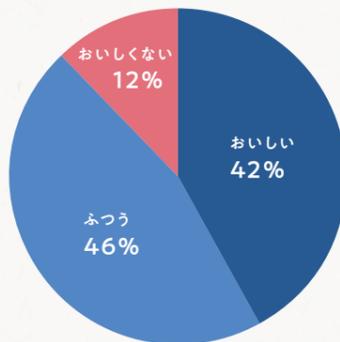
全員給食方式について

スクールランチへのニーズの高さが示されており、全員給食方式を求めているのは1.6%(生徒)に留まっています。一方で、全員給食に期待する声も多数現場で伺っています。スクールランチのあり方について、ご意見をお寄せください。

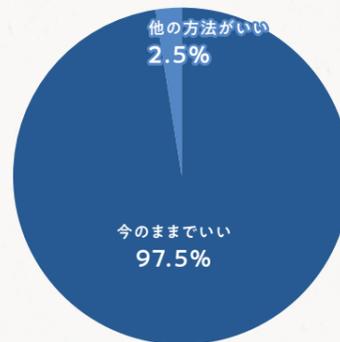
昼食時間の確保について

昨年9月、久田くにひろの本会議質問で、中学校における昼食時間の確保を求めました。結果、今年1月、指導マニュアルが改訂され、生徒が自分のペースで落ち着いて喫食できるようにスクールランチや昼休憩の時間を学校の実情に応じて弾力的に設定し、喫食する時間をしっかり確保することとなりました。

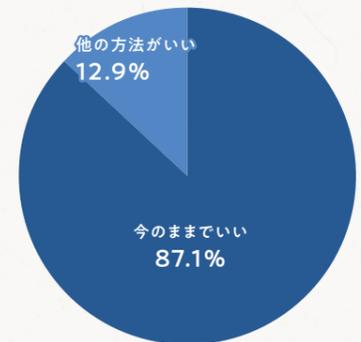
Question 01 スクールランチの味はどうか？



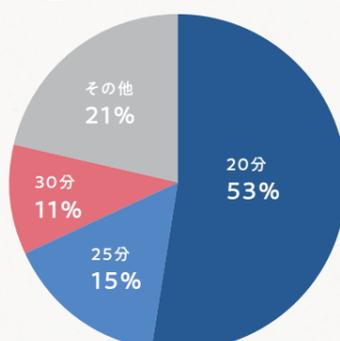
Question 02 スクールランチの運営方法は？(生徒)



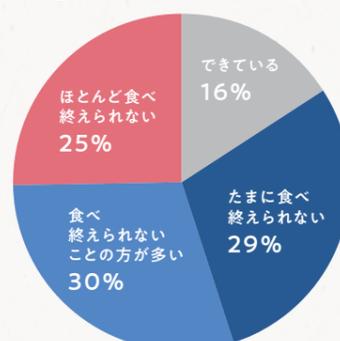
Question 03 スクールランチの運営方法は？(保護者)



Question 04 学校の昼食時間は何分ですか？



Question 05 時間内に食べ終わることができますか？



Question 06 食べ終わられない時どうしていますか？

